

報道関係者各位

2026 年 7 月 17 日

インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社
一般社団法人日本ジュエリー協会

業界からの期待が高まるジャパングジュエリーフェア 2026 8 月 26 日より東京ビッグサイトで開催！

世界最大のジュエリー展「香港ジュエリー&ジェムワールド」を主催するインフォーマ マーケッツは、一般社団法人日本ジュエリー協会（JJA）とのパートナーシップのもと、2026 年 8 月 26 日から 28 日まで、東京ビッグサイト東 1・2 ホールにて BtoB 展示会「ジャパングジュエリーフェア（JJF）」を開催する。

ジャパングジュエリーフェアは、商談・ビジネスマッチングの場であるだけでなく、最新トレンドセミナーや専門性の高い教育プログラムを提供する、ジュエリーのプロフェッショナルのための展示会である。

出展社や来場者から「JJF は BtoB 商談の場」として位置づけられており、日本およびアジアにおけるジュエリーマーケットへの重要なゲートウェイとしての地位を確立している。



第 33 回ジャパングジュエリーフェア 2026 国際的な視点が交差する業界必見の セミナー・イベントが充実！



— 中国最大手・周大福、IGI も登壇。3 日間で全 13 セッション開催 —

ジャパングジュエリーフェア 2026 では、3 日間を通して全 13 セッションのセミナー・イベントを開催する。今年は特に、中国最大手ジュエリー企業の登壇やラボグロウン・ダイヤモンドの世界動向、真珠・カラーストーンの最新知見、伝統技術の継承など、国際的な視点を取り入れた業界必見の内容が揃った。座席数に限りがあるため、希望するセッションは早めの申し込みが推奨される。

【海外注目セミナー①】中国最大手・周大福の越境 EC 責任者が来日

■ 8 月 26 日(水) 11:00~12:00 セミナー&イベントステージ (A-00)

越境 EC の波に、ジュエリー業界はどう向き合うか ― 中国最大手・周大福が語る、海外展開のリアル

・包 建豪 氏(Surrey Pau) / 周大福ジュエリーグループ E コマース部門ゼネラルマネージャー 兼 ソーシャルマーケティング部門ゼネラルマネージャー

※言語:英語(AI 翻訳付き)

中国最大手ジュエリー企業の越境 EC 戦略の実態を、責任者本人が語る貴重な機会。日本ブランドの中国市場アプローチを考える上で必聴のセッション。

【JJA 特別イベント】ブライダルダイヤモンド Vol. II

■ 8 月 26 日(水) 12:20~13:20 セミナー&イベントステージ (A-01)

販売員の「心」を動かし、顧客の「心」を動かすスタッフ研修とは Vol. II

- ・加藤 実加 氏 / (株)エンジェリーいのこ 取締役副社長、(株)いのこ友の会 代表取締役社長
- ・花島 路和 氏 / (有)花路 ジュエリーハナジマ 代表取締役社長、ジュエラーズ・マインドグループ 会長
- ・【ファシリテーター】大畠 勝彦 / (一社)日本ジュエリー協会 国内活性化部会 ブライダルダイヤモンド分科会 リーダー

前回好評だった特別イベントの続編。販売現場のリアルな課題と、顧客の心を動かす接客のあり方に迫る。

【特別講演】日本人の指輪 100 年

■ 8 月 26 日(水) 13:40~15:00 セミナー&イベントステージ (A-02)

70 点の現物をご覧いただき、当時の技術や時代背景をお話します

・諏訪 恭一 氏 / 諏訪貿易(株) 会長

この 100 年間に、日本人はどんな指輪を所有し身につけてきたのか。指輪の爪が四隅でなく十文字のもの、刻印が Pt900 でなく Pm のものなど、指輪たちは 100 年の変遷を語ってくれます。

講演では、70 点の現物をあらかじめご覧いただき、参加者投票により興味の高かった十数点を取り上げ、当時の技術や時代背景をお話します。

【海外注目セミナー②】 ラボグロウン・ダイヤモンドの世界動向

■ 8月26日(水) 16:20~17:20 セミナー&イベントステージ (A-04)

ダイヤモンドの過去と現在、ラボグロウンの世界現在地と日本市場

- ・伊藤 拓也 氏 / 日本ラボラトリーグロウンダイヤモンド協会 代表理事
- ・沈 勇恩 氏 / 国際宝石学研究所(IGI) リージョナル・マネージング・ディレクター

※言語:英語(AI 翻訳付き)

世界的鑑別機関 IGI のリージョナル責任者が来日。急拡大する LGD 市場の現在地と日本市場のポテンシャルを語る。

【業界コンテスト】第9回 ジュエリーコーディネーター接客コンテスト

■ 8月27日(木) 13:00~16:00 セミナー&イベントステージ (B-02)

公開最終審査・表彰式 / ファイナリストへのインタビュー

- ・主催:(一社)日本ジュエリー協会

接客のプロフェッショナル No.1 を決めるコンテストの最終審査を公開開催。ファイナリスト各氏の実力と接客の真髄に迫る。

【その他の注目セミナー】

8月27日(木)

- ・10:45~11:45 (B-00) ブルー・サファイア 産地でここまで違う ― 特徴を理解し、魅力を伝える ― / 北脇 裕士 氏((一社)日本ジュエリー協会 宝石委員会委員、(株)中央宝石研究所 リサーチ室 部長)
- ・12:00~12:40 (B-01) 第6回 やさしく学ぶ真珠の最新情報 ~今日から店頭で活かせる、真珠の見分け方と魅力の伝え方~ / 渥美 郁男 氏((一社)宝石鑑別団体協議会(AGL) 真珠委員会 委員長、(株)東京宝石科学アカデミー 取締役)

8月28日(金)

- ・11:00~12:00 (C-00) 唯一無二 時計彫金師のデザインと職人魂 / 金川 恵治 氏(K CRAFTWORK JAPAN 代表)

・12:20~13:00 (C-01) 未来のジュエリー職人へ贈る日本の石留め技術 / 石田 ひとし 氏(クラフト・リッ
シュ 代表)

・13:20~14:20 (C-02) 宝石珊瑚の生態と資源管理 ~海の宝石を未来へつなぐ科学 / 目崎 拓真 氏((公財)
黒潮生物研究所 研究所長)、公文 富士夫 氏(高知大学海洋コア国際研究所 客員教授)、奥村 知世 氏(高知大
学海洋コア国際研究所 教授・博士)

・14:40~15:40 (C-03) ベトナム産のルビー、サファイア、スピネルを追う / 桂田 祐介 氏(GIA Tokyo(同)
研究部門 シニア・スタッフジェモロジスト)

VIP ラウンジ(3 日間共通)

・14:00~15:10(V-00 / V-01 / V-02) プラチナの知識 / 西野 淳 氏(プラチナ・ギルド・インターナショナ
ル(株) マーケティンググループ ディレクター)

未来の担い手へ ― 学生向けセミナーも 3 日目に開催

ジャパングジュエリーフェア 2026 では、今年度より未来の人材育成に
携わる位置づけとして、ジュエリーやファッション学校の学生来場を
積極的に歓迎し、ジュエリー業界を知ってもらうための機会を提供す
る。会期中、【学生訪問歓迎】企業として 30 社以上が登録し、学生の
ブース訪問を歓迎。

3 日目には会社員を経て独立した niin jewelry とネットジャパンの学
生向けセミナーが 2 セッション開催される予定だ。ジュエリー業界を
選んだ経緯や現在の仕事のことなど、ジュエリー業界での就職を目指
す学生にとって、リアルな情報収集の場に活用できる。ただし座席数
に限りがあるため、希望するセッションは早めの申し込みが推奨され
る。



■ 8 月 28 日(金) VIP ラウンジ内セミナースペース (S-00)

・11:30~12:10 「自分のジュエリーブランドを立ち上げるには ~若手職人ブランド立ち上げの秘話
~」

新井 七奈香 氏 / niin jewelry 代表

山梨県立宝石美術専門学校卒業後、ジュエリーを一貫して自社制作、販売をする会社に職人として就職。
社内自社ブランドの立ち上げも経験し 3 年の勤務後、退職。その後自身の強みを生かしたジュエリーブ

ランド「niin jewelry」開業。「シンプルなのに見たことがない」をコンセプトに現在は百貨店中心に活動を続ける。ダイヤの選定、デザイン、職人業務、営業から裏方まで幅広く務める。ブランドを作っていくことの実体験、若手職人発信のブランドの運営の秘訣を特別公開。

・12:20～13:00 「ジュエリー業界を支える仕事 ～価値を追求し、未来のキャリアを築く～」

(株)ネットジャパン 志磨 恭平 氏、松岡 秀太 氏、王 詩慧 氏、小林 桃佳 氏

大手リユース企業、ネットジャパンの現役若手社員のリアルな体験談が聞ける。複数の若手社員の過去の就職活動や日々の仕事をもとに、宝石業界を目指したきっかけや仕事のやりがいや苦勞、ジュエリー業界で求められるスキル、学生時代にやって良かったことなど、これから就職活動を迎える学生に役立つリアルな体験談を届ける。

※本セッションは学生の方を対象としたセミナーとして実施いたします。当日の混雑状況により、学生以外の方には立ち見でのご案内、またはご参加をお控えいただく場合がございます。

各セミナー・イベントの詳細、その他の最新情報は公式 HP をご覧ください。順次更新予定。

【開催概要】

名 称：ジャパンジュエリーフェア 2026 (JJF2026)
会 期：2026 年 8 月 26 日（水）～8 月 28 日（金） 10:00～18：00（最終日は 17:00 まで）
会 場：東京ビッグサイト 東 1・2 ホール
主 催：インフォーマ マーケッツ ジャパン（株）、（一社）日本ジュエリー協会
後 援（予定）：経済産業省、日本貿易振興機構（ジェトロ）、日本商工会議所、
（公社）日本ジュエリーデザイナー協会、（一社）日本真珠振興会、
プラチナ・ギルド・インターナショナル(株)、（一社）日本金地金流通協会、
（一社）日本時計輸入協会、全日本時計宝飾眼鏡小売協同組合、
（一社）日本メンズファッション協会、（公社）日本通信販売協会

【インフォーマ主催海外展示会情報】

世界最大のジュエリー展示会

「香港ジュエリー&ジェムワールド」がJGWブランドへ統合



— 6月・9月の2展を「JGW」の一つのブランドに —

香港を拠点に世界最大規模のジュエリー展示会を主催するインフォーマ マーケッツ ジュエリーは、2026年7月13日、これまで別ブランドで展開してきた6月と9月の2つの展示会を、統一ブランド「JGW(Jewellery & Gem World Hong Kong)」のもとに統合することを発表した。

これに伴い、これまで6月に開催している「Jewellery & Gem ASIA Hong Kong(JGA)」は「JGW June」へ、9月に開催する「Jewellery & Gem WORLD Hong Kong」は「JGW September」へと、それぞれ名称を変更する。新ブランドは2026年9月開催の「JGW September」より正式に適用される。

■ 統合の背景

同展は1983年に出席者110社・バイヤー700名からスタートし、43年の歴史を経て、現在では140以上の国と地域から年間約10万人のバイヤーが集まる、世界最大のジュエリー展示会に成長。9月開催回では過去最多となる3,600社超の出展を記録している。

インフォーマ マーケッツ ジュエリー部門ディレクターのセリーヌ・ラウ氏は、「これは単なるロゴの刷新ではない。これまで業界は、実質的に一つの物語である2つの展示会を、別々のブランドとして捉えてきた。JGWという統一ブランドのもとに両展を位置づけることで、バイヤーや出展社にとって、より計画が立てやすく、ブランドの存在感も高まる」とコメントしている。

■ 6月・9月それぞれの位置づけ

統一ブランド化にあたり、両展の役割も明確化された。

- ・JGW June：第4四半期の商戦期に向けた中盤の在庫補充を目的とした商談の場
- ・JGW September：年末商戦および翌年に向けた新商品・トレンドの発掘の場

年2回の開催を通じ、バイヤーは必要なタイミングで必要な仕入れができる、通年型のプラットフォームとして機能する。

■ 新ロゴについて

新ロゴには、香港の街と展示会の歴史を象徴する扇形のレイ(光線)のデザインのもと、それぞれの色にはジュエリーにちなむ意味が込められている。

- ・サファイア(青)：知性と誠実
- ・エメラルド(緑)：繁栄と調和
- ・ルビー(赤)：勇気と力

ロゴの下には創設の地である「Hong Kong」の文字と、開催月(June / September)、そしてインフォーマによる主催を示す「by Informa…」の表記が添えられている。

メディアでご使用いただける新しいロゴのダウンロードは[こちらから>>](#)

【香港展に関するお問い合わせ先】

Informa Markets Jewellery (香港本部)

Ronny Pang

E-mail: Ronny.Pang@informa.com

TEL: +852 3187 5743

Marie Feliciano

E-mail: MarieRose.Feliciano@informa.com

TEL: +852 3752 8340



[JJF2026 に関するお問い合わせ先]

ジャパnjuエリーフェア事務局 / インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社

広報担当：安川、尾高 学生向け施策担当：新井

TEL:03-5296-1020 E-mail: info@japanjewelleryfair.com

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-8-3 神田 91 ビル

